

施策評価シート（平成25年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画中期プラン	政策No.	2-4	政策名	日常生活の安全確保	政策の目指す姿	安全・安心な日常生活を送っています。	施策主管課	市民生活総合相談センター	施策主管課長名	鎌田 広子
	施策No.	3	施策名	交通安全の推進	施策の目指す姿	交通事故が少なくなっています	関係課名			
	現状と課題	・交通事故による負傷者数は平成20年の497人から平成25年の276人と毎年減少傾向にありますが、死亡者数は平成23年の3人を除き、近年は10人前後となっており、その半数が高齢者となっています。 ・交通事故の防止に向け、関係機関と連携を図り、市民一人ひとりの交通安全意識を高めなければなりません。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

(1)交通安全意識の啓発

- ・市民のための交通安全推進指針の周知
- ・交通指導員による街頭指導
- ・交通安全教室の開催
- ・交通安全関係団体への支援
- ・交通安全コンクールの参加促進
- ・交通安全推進モデル地区の指定
- ・保育園児や幼稚園児、高齢者等を対象とした交通安全教室の開催

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
交通安全コンクール参加者数	交通安全推進活動への市民参加状況を示す指標	出展：地域づくり課 交通安全コンクール「チャレンジ100」の参加者数を計測する	人	目標値				2,860	2,870	2,880
				実績値	1,829	2,261	2,850			
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
	・交通安全コンクール「チャレンジ100」については、年々参加者数が増加している。 ・ドライバーの交通ルール順守が浸透してきていることもあるが、各企業の参加が増加しているのは、自社のイメージアップにつなげようと努力していることも一因と考えられる。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1-1	交通安全推進事業	市民生活総合相談センター	A	ドライバーの安全運転意識を高めるとともに、通勤通学者へ交通安全への啓発に重要な役割を果たしている。
	交通指導員街頭指導 交通指導員80名 延べ5,225人			
1-2	交通安全推進事業	市民生活総合相談センター	A	市民の交通安全意識を高め、高齢者と子どもの交通事故防止に直結している。
	交通安全教室(230回)の開催、交通指導者による広報活動(延べ770回)			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

(新たに取り組むべき事業はないか)

・交通事故多発地区において、事故防止対策のため、花巻警察署、地域住民、道路管理者、交通安全協会、交通安全母の会などと意見を交換する地域交通安全円卓会議を開催。

6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・街頭指導等を担う交通指導員の高齢化が顕著であり、退職補充の新人の採用が困難を極めている。
- ・仕事をもちながらの、朝夕の活動は大変であり、後継者不足に拍車をかけている。

(今後の方向性)

- ・地域での交通安全運動への意識を高めるために、どのようにしていけばよいか、広く関係団体に意見を聞く機会を設ける。
- ・高齢者や、保育園、幼稚園、小中学校の子供たちを地域全体の目で見守り、積極的な声掛け運動にも取り組めるよう地域や関係団体に働きかけていく。